

とらじんまのり

Tojinkyo SSKA

夏

No.226・2019 7.15

おもな記事

戸倉振一新会長あいさつ	表2
NPO東腎協第14回総会報告	1
活動のまど	8
仲間のたより	13
暑中広告	18



深大寺鬼燈(ほおずき)まつり

 **特定非営利活動法人 東京腎臓病協議会**
(NPO 東腎協)



NPO 東腎協
戸倉 振一

新会長 あいさつ

このたび、第14回総会にて議案の承認をいただき、総会終了後の臨時理事会において選出され、会長の重責を担うこととなりました。もとより微力ではございますが、当NPO法人の目的である「腎臓病に関する正しい知識普及と予防啓発」「腎臓病患者の医療体制の充実と福祉向上」をさらに推進させていく所存でありますので、一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

先人のためまぬ努力を引き継ぐ

東腎協は全腎協とその加盟組織と共に腎疾患総合対策の早期確立を目指して活動し、様々な成果をあげてきました。先人たちの必死の活動により、いつでも、どこで

も、お金の心配をすることなく、安心して人工透析が受けられるように各種制度が確立され、そして患者会の先輩方のためまぬ努力により今日までその制度が維持されてきました。これからは私たちが、この制度を守り次の世代に引き継いでいかなければなりません。

透析患者のQOLの向上を

透析医療技術の向上は目覚ましく、その技術水準は世界に誇れるものとなっております。しかし、その一方で、透析の長期化、高齢化により身体機能の低下、日常生活に介助を要する透析患者が増加しています。そのような問題に対処するため近年、「腎臓リハビリテーション」という観念が提唱されています。運動療法、食事療法と水分管理、薬物療法、精神、心理的サポートなどを、長期にわたって包括的に行うもので、透析患者のQOL（生活の質）の向上、透析導入予防などに効果があると言われています。

普及・発展が期待されます。

透析患者の唯一の根本的治療法といえる腎臓移植も更に推進していかなければなりません。腎臓や脾臓の再生医療については、最近まで研究が遅れている臓器でした

が、ここ数年で、iPS細胞から腎臓や脾臓の細胞を作ることが可能となってきました。こういったことを後押しするのは、私たち患者がそういったことに期待をしているという大きな声です。

早期発見・重症化予防の啓発

1972年の東腎協の発足総会で初代の寺田修治会長は「私たちはたとえ病人であっても、一人の人間として当たりまえの生活をしたい、健康な人ならばいつまでもその健康を守りたい、これが私たちの願いでもあり、運動の目的でもあります。」と述べています。

多様な価値観をもつ方々がいるなか、本来は多様な活動が必要になるわけですが、現在の役員体制ではできることが限られます。よって、東腎協の基礎となる透析施設患者会の活動を充実させていきつつも、多くの方々が東腎協の運営を担えるよう、組織のあり方も見直しをしていくことも必要です。

全腎協50周年大会の成功を

元号が平成から令和に変わり、新しい時代を迎えましたが、今年は、1972年11月に東腎協が発足して47周年、2006年2月に法人格を取得し、NPO法人となり13周年を迎えます。2021年には全腎協結成50周年（東腎協49周年）の記念大会を東京で行うことが予定されています。できるだけ多くの方々が東腎協の運営に参画できるように体制を構築して、この50周年記念全国大会を成功させたいと思います。皆様のご支援、ご協力よろしくお願い申し上げます。

東腎協組織の存続を

その他にも、災害時に透析医療を確保するための対策、要介護透析患者の介護支援、通院保障など、まだまだ、腎疾患総合対策を進めていかなければならない状況にあります。このようなことを推進していくためには、会員が減少を続けている現状ではありますが、当

特定非営利
活動法人

東京腎臓病協議会

第14回総会

定刻通りに須賀理事（虎の門・高津会）の司会進行で始まりまし
た。

正会員数の参加人数確 認・総会の成立確認

総会の議決数	79名
出席正会員数	32名
議決権行使書	26名
総会議決数 合計	58名/79名

議決権行使書	賛成	反対
第1号議案	26名	0名
第2号議案	27名	1名
第3号議案	26名	0名

＊定款27条「総会は正会員数の2分の1以上の出席が無ければ開会することができない。」

梅原会長挨拶

本日はご多忙のところ東腎協第14回総会にご出席いただきましてありがとうございます。ここ一年間で亡くな



梅原前会長

られた方の会員の皆様のご冥福を祈り黙祷したいと思っておりますので、ご起立をお願いいたします。（全員起立して黙祷）

ありがとうございます。本総会は、皆様の温かいご支援と建設的なご意見をいただきながら進行を進めさせていただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

議長選出

定款26条「総会の議長はその総会に出席した正会員の中から選出する。」



戸倉副会長（新会長）

議事録署名人選出

定款30条「本総会の議事の結果を議事録に記録し、確認する議事録署名人を2名選出する。」
野口忠男正会員（清湘会記念病院腎友会）
横溝久美子正会員（長久保ハナミズキ会）

酒井豊正会員（江東橋クリニック腎友会）
関口新一正会員（国分寺こやま腎友会）

目次

戸倉振一新会長あいさつ……………	表2
NPO東腎協第14回総会報告	
……………	1
新理事名簿……………	6
東腎協第9回大会（案内）……………	7
……………	
活動のまど……………	8

仲間のたより……………	13
手軽にできる透析食～季節の料理を楽しむ～……………	16
暑中広告……………	18
旧優生保護法による優生手術などを受けた方へ……………	22
事務局より……………	23



山崎正会員

第一号議案

2018年度事業報告

板橋俊司事務局長より報告

2018年度収支報告

戸倉振一財務担当理事より報告

2018年度監査報告

糸賀久夫監事より報告

議長 以上が第一号議案のご報告
・ご提案です。

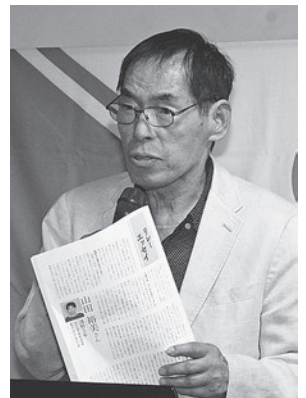
それでは、第一号議案の審議に入ります。

大友晴雄（西クリニック ひまわり会）

透析医療費の個人負担について、東京都ではどうなるのでしょうか？

板橋事務局長

全国各地では自己負担が発生していますが、東京都では現在そのような話が出ていません。



糸賀監事

山崎弘（東海病院ひまわり会）

この一年間、12患者会が解散し、会員が大きく減少している中で、再構築委員会は座して有料化を待つか、それとも東腎協の旗の下に団結して闘うのかというような、もっと厳しい方針を出すべきではないでしょうか？

戸倉副会長

再構築委員会の位置づけは、今後どういう方向性で行こうかという事です。この一年間で何か活動しようという事ではありません。山崎さんのような意見も踏まえて、何としても東腎協の旗を守っていくために、今年度から課題を整理して優先順位をつけて行動しようという事です。

議長 事前に文書発言を頂いていただきますので板橋事務局長から発表してください。

（文書発言①）

織本病院腎友会 山下 賢

総会は欠席させていただきましたが、昨今のニュースで気になったことを発言させていただきます。

それは、今夏の参議院選挙で、かつて「透析患者は殺せ」と暴言を吐いたニュースキャスターの長谷川豊氏が日本維新の会公認で出馬予定だったということです。長谷川氏は最近、今度は被差別部落の差別を助長するような発信をしたとのことで、日本維新の会は当面公認を停止するようです。

当面とは何でしょうか。いずれは公認するということでしょうか。「透析患者は殺せ」というような人を議員にしたいけません。また、そういう人を公認しようとしている日本維新の会が議席を増やすようなことがあってはなりません。



板橋事務局長

（文書発言②）

東町クリニック桑の実会

木村 凱昭

2019年度事業計画（案）を読ませて頂きました。個々の目標については良く網羅されていると思います。

ただ、計画の中には「強化する」と「増強する」とか「実現する」とか……：このような言葉が見られますが、実際に「強化する」には具体的に実現可能な方法で何を誰がいつどのように行うか？ を考える必要があると思います。これが無いと「強化する」と「増強する」とか「実現する」など、と言うのはスローガンだけで、悪く言えば願望を述べているだけに過ぎないものになってしまいます。

よく、議員の方が「明るく働きやすい社会を実現する」などという公約を掲げていますが、これはまさしくスローガン、願望だけの世界で、中は空っぽです……。こんなことは誰でも言えます。

上部組織から計画を下部組織に下す場合には、上部組織の人は少なくとも一、二の具体的な方策案を持つている事が不可欠であると思っております。後はお前たちで考

第二号議案

2019年度事業計画(案)

板橋俊司事務局長より提案

全腎協結成50周年(2021年)

(東腎協法人化49周年)

目指して、持続可能な患者会を作ろう

えろ、では組織は機能しません。現在、全腎協、東腎協においても会員数の減少が大きな問題になっています。「これを 会員数を増やそう」という計画を掲げてもHOWがなければ、願望だけであり、前には進めません。具体的な方策はもつと生々しいものでしょう。

会員の新規獲得に関して、個人情報問題が一つの障害になっているような気がしています。この問題についても、この問題を如何にして回避するかに知恵を絞る必要があると思っています。方策があれば各患者会で情報の共有化を行い、活動を活発にすることができるとおもいます。

議長 以上で発言は締め切らせていただきます。第一号議案の採決を致します。拍手多数で原案通り可決しました。

者への活動の輪を広げる。⑧透析施設や腎臓内科の掲示板に入会ポスターを掲示。

3. 2019年度の活動計画

(1) 社会貢献事業

①「第39回臓器移植キャンペーン」

10月6日(日)に上野恩賜公園

で東京都と共催で開催します。今年度は開催場所を一か所に絞り、

昨年度を上回る実績を目指します。

②グリーンリボンパレードの開催

10月27日(日)に日比谷から銀座鍛冶橋までの「臓器移植推進グリーンリボンパレード」を行う。

また、26日(土)に都内で共催

団体の交流会を行う。

③東京都への「2020年度予算要請」

昨年度と同様に下記の重点項目に絞り込み、8月に東京都に2019年度予算要請を行います。行政・政策委員会を中心に学習会などを企画し要請内容をさらに深めます。

1. 各種医療費助成制度の維持継続

2. 要介護透析者への支援強化

3. CKD(慢性腎臓病)への取り組み推進

4. 腎臓病患者の救急医療について

て

5. 透析医療の安全について

6. 患者中心の透析医療について

7. 透析患者の大災害時の対策について

8. 再生医療と臓器移植について

9. 就労支援について

④第49回国会請願署名活動

全腎協主催で48年続けてきました「国会請願署名活動」は、今後

も取り組むべき重要な活動です。

地道に確実に取り組み、国とのパイプを維持すべき活動として取り組みます。署名活動の取り組み期間は2019年10月から2020年1月までといたします。

⑤腎臓病を考える「都民の集い」の開催

広く一般市民に腎臓病の早期発見、早期治療を啓蒙するため、2020年3月15日(日)に「腎臓病を考える都民の集い」を東京都と共催で開催します。マスコミ・医療施設・公共施設等への宣伝を強化して、昨年度を上回る実績を目指します。

⑥首都圏大災害への対策

「東腎協災害対策」マニュアルを活用し、災害時の対策訓練などを実施します。

貢献

2. 患者会の存続目指して

①患者会運営の支援。②会費、協賛金、寄付金等で安定した収入。

③一般会員からの人材登用。④一般患者から必要とされる団体への

脱皮。⑤腎臓病患者のQOL向上

のため、透析患者の経験を発信し、

社会に注目をされる団体へ。⑥透

析歴別、年代別の会員交流の機会

を増やす。⑦移植者や保存期の患

者への活動の輪を広げる。⑧透析施設や腎臓内科の掲示板に入会ポスターを掲示。

東腎協「災害対策会員」名簿の更新・作成と、災害時緊急連絡網の整備を行います。

(2) 広報活動

①機関誌発行年4回を堅持する

機関誌「とうじんきょう」を1、

4、7、10月の4回発行します。

②ホームページの管理・更新

HPはイベントやお知らせの情報を遅滞なく細かく掲載し、メールでの問い合わせや資料請求などに迅速に対応します。また、慢性腎臓病（CKD）患者向けの情報を充実して、個人会員として入会を促進します。

③対外的広報活動を強化する

新聞、テレビ、ラジオなどに主催する事業の広報活動を行います。また、医療施設や他団体への情報提供を強化します。

④広報の営業活動を強化する

東腎協の活動を理解いただき協力いただく、賛助会員の増加に取り組み、バックアップ体制の強化を目指します。

⑤慢性腎臓病（CKD）患者の入会を強化します

透析前の腎臓病患者の入会を強化し、腎臓病患者のグループ化を目指します。

(3) 事務局・組織活動

①総会・理事会・正会員会議

1. 理事会開催は原則的に毎月開催します（8、12月は必要に応じて）。

2. ブロック長会議を定期的開催し、相互に情報交換します。

3. ブロックごとに、年2回正会員会議を開催します。

②事務局体制の強化

事務局強化は事業を活性化するための大きな柱である。厳しい財政事情の中ではありませんが、有効的な財政運営を心がけ、健全財政に向けて努力します。

③ブロック体制の強化

ブロック活動は東腎協活動の柱である。会員・役員の皆様のご協力を得ながら組織の強化を図ります。

④青年部活動

全国各県の青年部と情報を共有し、青年層の把握など基本的な活動から見直していきます。

⑤QOL向上運動

「東京歩こう会」など腎臓病患者のQOL向上を促進するための活動を強化します。また、文化的で豊かな生活の質の向上を目指します。

⑥東腎協第9回大会

9月15日（日）に東腎協第9回大会を行います。長期透析者（40年、30年）の表彰や東京都透析医会と共催で災害シンポジウムを行います。

(4) その他の事業活動

①関連する他団体との共同事業を積極的に推進します。

②（社）全腎協・NPO東難連と協力し、不特定多数の一般市民に腎臓病について広く啓蒙活動を行います。

③福祉・移送相談推進事業、腎臓病患者の食事療法に関する事業などをを行います。

2019年度事業会計予算案
戸倉財務担当理事より報告
議長 以上で第二号議案の提案が
終わりました。それでは第二号議案の審議に入ります。

野口 忠男（清湘会記念病院腎友会）昨年話がありました、身体障害者手帳のカード化ですが、最近の情報はあるでしょうか。

板橋事務局長 具体的な情報は聞いておりません。

議長 他に発言がありませんので第一号議案の採決を致します。拍手多数で原案通り可決しました。

第二号議案

2019・20年度新役員選出

議長（関口） 本年は理事の改選期であります。定款第13条「定数」14条「選任」、16条「任期」に基づき、2019・20年度の理事の推薦を役員選考委員会の須賀理事よりお願いいたします。名前を呼ばれた理事候補の方は壇上にお集まりください。

須賀理事 2019・20年度新任役員をご提案します。

○2019・20年度新役員は本誌5頁を参照）

以上、理事候補21名と監事候補2名が2019・20年度の推薦役員であります。

議長 第三号議案の審議に入らせていただきます。ご質問のある方は、お願いいたします。

ご質問がないようなので、第三号議案についてご承認の方は拍手

をもってお願いいたします。

(会場より拍手多数)

第三号議案は原案の通り可決いたしました

須賀理事 2018年度退任理事

をご紹介します。

○2018年度退任役員

理事 齊藤 和巳(八王子東町ク

リニツク桑の実会)

理事 杉崎 憲三郎(個人会員)

理事 永見 明子(井の頭クリニ

ツク腎友会)

理事 住安 重(新小岩クリニツ

ク友の会)

理事 中村 博(新葛友の会)

理事 白坂 徹夫(個人会員)

監事 糸賀 久夫(個人会員)

須賀理事 白坂理事、糸賀監事、

ご苦勞様でした。(会場より拍手)

議長 以上で本日の本総会の議事を全て終了させていただきます。ありがとうございます。

司会 それでは、只今より15分間の休憩を取らせていただきます。その間に臨時理事会を開催しますので理事の方は廊下に集合して下

さい。

司会 お待たせいたしました。只今、開催された臨時理事会に於いて新役員が選任されました。

会長 戸倉 振一

副会長 古暮 宏

同 梅原 秀孝

同 榊原 靖夫

同 酒井 豊

事務局長 板橋 俊司

それでは梅原前会長よりご挨拶をお願いいたします。

梅原前会長挨拶

皆様のご協力で無事全議事が採択されました。ありがとうございました。

私は藤田元会長から引き継いで、皆様のおかげで三年間会長職を務めさせていただきました。とりわけ会員拡大では、正会員の皆様に大変ご無理を申し上げました。残念ながら、今日の諸情勢で会員の増勢にはなりませんでしたが、新会長のもと、新しい東腎協の方向性に立ち向かっていければと思います。三年間有難うございました。

戸倉 振一新会長

先ほどの臨時理事会で、会長に互選されました戸倉です。

私はNPO東腎協の前身、東京都腎臓病患者連絡協議会の役員になって以来、当時の大先輩でもあります糸賀久夫さんをはじめ多くの先輩にご指導を頂きました。私は透析20年になります。現役で仕事をしていますが、この間のご指導で患者会活動の重要性を強く実感しています。

会員減少に歯止めが利かない現状ですが、再構築委員会を通じて、今後の東腎協の目指す方向性を整理して、着実に前進させて東腎協の旗を守っていきたいと思います。本総会では、副会長4名、若い新しい理事さんも6名選出され、大変心強く思っております。さらに、会員の皆様のご支援を頂きながら、今後も私たちが安心して生活できるような医療環境を整備していくことを目指して頑張りたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

戸倉新会長

続きまして、定款第58条に基づ

き事務局員を指名いたします。

事務局長に板橋俊司さん、同次長に三好かおりさん、事務局員に松山秀央さん、須藤幸子さん、以上4名で事務局の運営をお願いいたします。

司会 以上を持ちまして、NPO東京腎臓病協議会第14回総会のすべての議事を終了いたします。



2019・20年度役員

N P O 東腎協2019年度役員体制

役 職	氏 名		担当理事・備考
会 長	戸倉 振一	新	全腎協社員代表、東京都障害者団体委員
副会長	古暮 宏	再	筆頭副会長、政策行政政策委員長、中南部ブロック長
同	梅原 秀孝	新	多摩ブロック長
同	榊原 靖夫	新	北部ブロック長、全腎協理事、東難連理事長
同	酒井 豊	新	東部ブロック長、財務担当
事務局長	板橋 俊司	再	
事務局次長	三好 かおり	新	財務、組織担当
財務担当	酒井 豊	新	酒井、三好、板橋
組織担当	戸倉 振一	新	三好、板橋
総務委員長	須賀 春美	再	須賀、酒井、鈴木、板橋
政策行政委員長	古暮 宏	再	古暮、榊原、梅原、中野、三好、野口
広報委員長	板橋 俊司	再	板橋、村越、三好、野口、須賀
災害対策委員長	戸倉 振一	再	戸倉、梅原、松本、金井、長澤
大会委員長（非）	戸倉 振一	再	戸倉、古暮、梅原、榊原、酒井、須賀、
予算委員会（非）	酒井 豊	新	酒井、三好、板橋
役員選考委員会（非）	須賀 春美	再	須賀、古暮、榊原、酒井、梅原、板橋
東部ブロック長	酒井 豊	新	酒井、戸倉、金井、野口
中南部ブロック長	古暮 宏	新	古暮、須賀、長井、松本
北部ブロック長	榊原 靖夫	再	榊原、鈴木、三好、長澤
多摩部ブロック長	梅原 秀孝	新	梅原、中野、村越、山田、根津、横溝、関口、小林
青年部担当			青年部長・永見明子
全腎協理事	榊原 靖夫	再	
全腎協社員代表	戸倉 振一	新	
東難連理事	榊原 靖夫	再	東難連理事長
東難連社員代表	戸倉 振一	新	
東京都障害者団体委員	戸倉 振一	新	
東腎協監事	山口 登	再	
同	岡田 和友	新	

災害時

の透析医療を どう確保するか



日時

2019年9月15(日)
13:00 ~ 16:40

会場

主婦会館プラザエフ 7Fカトレア
(JR四ツ谷駅前 徒歩3分)

1部 13:00 ~ 14:00

NPO 東腎協第9回大会

来賓挨拶、総会報告、長期透析者表彰 (30,40年) ほか

2部 14:00 ~ 16:40

災害時の透析医療をどう確保するか

①東京都の取り組み 東京都福祉保健局保健政策部疾病対策課

②東京都透析医会と東京都区部災害時透析医療
ネットワークの災害対策の取り組み

東京都透析医会 災害対策担当幹事
東京都区部災害時透析医療ネットワーク 代表世話人 菊地 勸先生

③三多摩腎疾患治療医会の災害対策の取り組み

三多摩腎疾患治療医会 災害対策委員会 委員長 尾田 高志先生

④東京都臨床工学技士会の災害対策の取り組み

東京都臨床工学技士会 災害対策委員会 委員長 岡本 裕美先生

14:00

↓

15:30

15:30 休憩 (10分)

15:40 パネルディスカッション (上記の講演者にて60分)

16:40 閉会

申込方法 電話またはファックスでお申し込みください。

申し込み・問い合わせ NPO 東腎協事務局 ☎ 03 - 3944 - 4048 FAX 03 - 5940 - 9556

お名前

住所

ご連絡先

透析施設名

主催 NPO法人東京腎臓病協議会

協力

東京都透析医会、東京都臨床工学技士会、
東京都区部災害時透析医療ネットワーク、三多摩腎疾患治療医会

とうじんきょう 活動の まど

第6回全腎協定時社員総会

社員代表 酒井 豊

第6回全腎協定時社員総会6月1日～2日大森東急REIホテル5階フォレストAで44都道府県出席で開催されました。

馬場会長の挨拶の後、議長団として横山理事と玉置理事が選出されました。

議事進行に先がけ、昨年豪雨災害に遭われた岡山、広島両県より災害見舞いのお礼がなされ議事に入りました。

I、審議事項

①2018年度事業報告（可決）

②決算、監査報告（可決）

③役員選出について

理事定員20名のところ22名の候補者があつたため、すでに選出が

決まった11名を除く11名から9名を選出する選挙を行う事になり、東京の3名の候補から2名が落選となりました。

II、確認事項

①2019年度事業計画及び予算

②厚生労働省2020年度予算要請

③CKD議連への取組み

ここで18時が過ぎ1日目の議事が終了し翌日9時より再開。

④第49次国会請願の要望項目等

⑤2019年度全国大会開催

⑥2019年度全国事務局長会議の開催

⑦2019年度青年研修会の開催

⑧その他

以上報告があり、④国会請願について、通院の困難者に対し奈良県などがモデルとなつている様な制度を全国に導入して欲しい旨の意見があり、奈良県から介護認定を受け行なつていふという説明もありました。

この項も報告だけで、各県の承認無しで進行するのは、各県腎協、患者会の意見が反映されない様な気がしました。

III、報告事項

①ブロック報告

②事務局報告

③各委員会報告、関係団体（日本障害者協議会、血液透析研究会、日本腎臓病協会、日本難病・疾病

団体協議会）

④事業部報告

⑤その他

以上で、議事は無事に終了し閉会となりました。

最後に③各委員会報告の中の組織対策委員会で、組織率の良い岐阜県（54・91%）にどの様な事とされているのかと何県からか質問があり、岐阜県からは別に際立てて対策を講じてはいないとの事でしたが、患者の要望など患者とのコミュニケーションはそれぞれが欠かさずとつていふとの事でした。



第6回全腎協定時社員総会

NPO板橋腎友さくら
会令和元年度第18回総
会&講演会報告

古木 直之

令和元年6月16日（日）午前11時より、第18回総会を開催しました。

司会の開会挨拶、榊原会長の挨拶の後、議事へと進行しました。

①平成30年度事業計画報告

②活動計算報告

③会計監査報告

④令和元年度事業計画（案）

⑤活動予算（案）

⑥新役員候補（案）

を行い、新役員に長澤浩氏（あかまつ透析クリニック）が選出され、これで理事が8名体制になりより充実しました。

全ての議事が拍手をもって承認されました。

その後、午後1時30分から記念講演会を行いました。講師に、戸倉振一氏（東腎協会長・災害対策委員長）をお招きして、講演「災害!!あなたの命があぶない」～透析患者の災害対策を学ぶ～を「災害時の透析医療をどう確保する

か」というテキストで説明して頂きました。

令和元年度板橋区難病 団体連絡会第23回総会 及び記念講演会報告

事務局長 古木直之

令和元年6月23日(日)午後2時から第23回総会&記念講演会が板橋区志村坂上地域センター洋室で行われた。

まず開会挨拶をし議長選出、黙禱、会長挨拶を糸賀会長にお願いし、議事へと進行了ました。(1)平成30年度活動報告(2)決算報告(3)会計監査報告(4)令和元年度活動方針(案)(5)予算(案)(6)役員候補(案)を行いました。拍手で全議事が承認されました。

その後、午後3時から記念講演会を開始しました。講師に、帝京大学板橋病院准教授の菊地弘敏先生に講演「難病患者の病院の付き合い方」をスクリーンに写して簡単に説明してもらいました。



板難連総会参加の皆さん

東難連第17回総会

5月25日(日)東難連第17回総会が東京都難病ピア相談室で開催された。総社員数17名(出席14名、書面評決3名)。

議長に若林章正会員、議事録署名人に清水竜、原田久生正会員を選出し議事に入りました。

議事は(1)平成30年度事業報告(2)収支報告(3)会計監査報告(4)令和元年度事業計画案(5)収支予算案(6)役員補充選任案(7)定款変更案(8)賛助会費の額を審議し、拍手で全議

事が承認されました。東腎協からは榎原、梅原、板橋、白坂理事が出席しました。また、6月2日に第186回理事会が行われ、榎原理事が継続で理事長に選出されました。



東難連第17回総会

都民の集いフォローアップ交流会

5月12日(日)13時から、東京在宅サービス本社会議室で、2月に行われた「都民の集い」のフォローアップ研修会が開催されました。参加者は役員を入れて15名。

アドバイザーに中尾優美子栄養科主任(清湘会記念病院)を迎え、

CKD(慢性腎臓病)患者さんを中心とした食事の取り方、栄養の話を聞きました。

中尾先生の話

腎臓の働きを人の人数で例え、正常な人が10人で働いているとしたら、6〜7人が休み、2〜3人で働いているとイメージすると良い。1人になったら、透析導入を考えましょう。

CKD患者さんも透析患者も塩分制限による血圧管理を。年とともに血管は固くなり、血圧が上がりにやすくなる。塩分を取り、水を沢山取ってしまうと血管を通る水の量が増え、血圧が上がる。健康体であれば、尿で排泄されるので血圧は上りづらい。塩分を取らなければ水分は取りたくなくなる。糖尿病性腎症の方は、糖が高いことによって目詰まりしやすく、長い間全身の血管を痛めており、少しでも長持ちさせる必要がある。

又、筋肉を作るのはタンパク質ですが、取りすぎると腎臓に負担がかかる。魚・肉・大豆・卵等は窒素化合物なので、毒素がでるので摂取量に気を付けて下さい。よく勘違いされるのが肉100g、タンパク質100gでは無い。豚

肉15gに対してタンパク質3gであり、脂肪分の多いばら肉の方がタンパク質の量は少ない。タンパク制限すると筋肉量が減っていくので、甘い物・炭水化物のご飯類・質のよい油オリーブオイル等を利用して下さい。

心臓停止を起こす高カリウム血症に気を付けて頂きたい。果物・豆類・芋類については沢山食べないように。青汁・野菜ジュースは栄養豊富だが、高カリウム血症になりやすい。保存期の方はまだ尿として排泄する力があるので、医療機関で腎機能の値を確認して、食べるものを意識していく事が大事です。

健康体の人にとって体にいいと言われていたものは、腎臓病患者には、あまりいいものではないので気を付けてください。

と主な注意点を話をお聞きしました。

休憩を挟んで、参加者からの質疑に中尾先生が一つ一つ答えていただきました。

お米も、玄米や五穀米は腎臓に負担がかかる。漢方やあずきの汁などは、カリウムが多いので注意

が必要です。

パンについては、カロリーの高いクロワッサンはよい。パンの塩分は一枚0.3g〜0.4gあり、おかずを含めると結構な塩分になる事があるので、一日一食までにして下さい。水を2ℓ飲む様に言われた方に対しては、浮腫みがあるのであれば飲み過ぎです。もう少し少なくしてください。但し夏は脱水症状が怖いので気を付けて下さい。

等々、CKD患者さん中心の企画でしたが、透析患者の方にも役立つ話でした。

最後に戸倉副会長より、「昨年からは、この様なフォローアップ研修会を年1回行っていきます。普段なかなか聞くことの出来ない話が聞けたのではないかと思います。又、管理栄養士の先生のお話しを聞くことが出来て良かったと思います。」と挨拶があり、閉会となりました。

私たち東腎協はいろいろな先生と繋がっていますので、CKD患者の皆様のお役に立ちたいと思っています。」と挨拶があり、閉会となりました。



都民のつどいフォローアップ交流会

日野クリニック腎友会 第9回総会

世話人 栗木 美智子

6月30日(日) 午後1時から、日野クリニック腎友会第9回総会が行われました。

来賓の、梅原多摩ブロック長(東腎協副会長)、平山城址腎クリニック腎友会岡田和友会長もご参加いただき13名(委任状10名、定数25名)で行いました。

春日副会長の司会で、昨年亡くなった会員3名に黙祷。梅原ブロック長の来賓の挨拶の後、後藤正規さんを議長に選出しました。

総会は、板橋会長から2018年度活動報告、樋渡氏から同会計報告、長田氏から同報告が行われ2019年度活動方針、同新役員を選出しました。

報告では、会員減少が全国的にも止まらないこと、今日的患者会の役割について、防災対策など地域や行政と密着した活動の重要性が話されました。

また、隣町の公立福生病院の問題について、日本透析医学会のステートメント内容が報告され、マスコミで報道された内容に問題があること、あくまでも患者の立場に立った透析医療の推進を求める事などが報告されました。

第二部では、「日野市透析患者災害ネットワーク」の結成を目指す活動について現状報告がされました。6月26日に日野市防災計画課課長、在宅支援課課長、防災係主査の3名とお会いし、市内の5クリニック(日野、高幡、百草、豊田、平山)に東腎協の患者会、会員がいること、東京都、東京透析医会災害対策委員会等が、ネットワークを構成していることから、南多摩ブロック(町田、八王子、日野、多摩、稲城)内の連携を強

化して欲しいことなどを要望しました。担当者からは、前向きに取り組みたいと返答がありました。総会後は、有志で二次会に行き、懇親しました。



日野クリニック腎友会総会

全腎協大会(大分)報告

副会長 古暮 宏

7月6日(土)、7日(日)全腎協大会が大分で開催され、東腎協からは、戸倉、古暮、榊原、板橋、三好の各理事と40周年表彰者の末崎美子さん、石川剛正さんが参加しました。6日の夜に交流会が開催され、挨拶、祝辞、乾杯後、

地元の料理に舌鼓を打ちながら歓談。途中、津軽三味線のアトラクションもあり、盛り上がりました。翌7日、大会記念式典が行われ、全腎協会長、大分県腎協会長の挨拶が有り、引き続き来賓の透析医学会、透析医会、移植学会等の方々の祝辞が述べられました。

そして長期透析者(40年)表彰では、今年度の対象者が148名で、出席された末崎さん、石川さんを含む7名が今大会に参加しており、名前を呼ばれて壇上に上り、表彰状と記念品が全腎協より授与されました。

この後、2019年度全腎協全国大会in大分大会決議が採択されました。

休憩後、長船健二先生(京都大学 I P S細胞研究所 増殖分化機構研究部門教授)による記念講演「再生医療で腎臓病患者がゼロになる日を目指して」と題してI P S細胞による臓器再生の仕組みや、現在ネズミを使った腎臓再生実現が進められている事、10年以上に人の腎臓再生を実験したいとの決意が述べられました。

次に、利根哲子栄養士(大分大学医学部附属病院臨床栄養管理室



全腎協大会

主任栄養士)による「毎日の食事管理とご褒美飯の選び方」の栄養講演がありました。

昼食はお弁当が配られ、午後からは、武居光雄先生(大分市諏訪の杜病院 院長)による「包括的腎臓リハビリテーション」と題して医療講演がありました。

東腎協長期透析者(40年・敬称略)の皆さんが表彰されました。

○末崎美子(個人会員) ○生田典子(個人会員) ○石川剛正(高松病院腎友会) ○菊池悦子(優人クリニック患者会) ○竹川和明(勝和なごみ会) ○渡邊順子(織本病院腎友会) ○高木克子(高木グループ) ○井上れいり(あけぼの東

腎会サルビア) ○円谷 博(あけぼの東腎会サルビア)

全腎協大会に参加して

三好 かおり

7月6・7日に全腎協の大分大会に参加してきました。三好理事が40周年の長期透析者である、末崎美子さんと石川剛正さんと一緒に行ってきました。6日に行き、途中別府に寄り地元名物料理を堪能してから、時間が無かった為、厳選して明礬湯の里・グツグツと泥が湧き出している「鬼石坊主地獄」・青い色の温泉「海地獄」・赤色の温泉「血の池地獄」・別府湯けむり展望台をタクシーで観光してきました。

夜は交流会に参加し、食事、お酒で楽しみ、アトラクションで三味線演奏がありました。

7日の大会式典で、長期透析者表彰の表彰状と記念品を頂いて来ました。お昼は、お弁当が用意されておりましたが、午後からは講演がありました。帰りの飛行機の時間の事もあり、聞かずにお弁当を食べて失礼してきました。

末崎さんは、「色々ありましたが、



40年表彰・末崎さん、石川さん

40周年を目標に頑張ってきた。大会参加も体調がどうなるかわからないけど、行きたい。九州には初めてで、行って良かったです。楽しかったです。有難うございました。」

石川さんは、「初めての飛行機で、心配でした。行くまでは、ワクワクとドキドキでした。若い時から透析を受けている為、出かける事が少なく、大江戸線も初めてでした。」

私は、「引率として、お二人を案内してきました。宿・飛行機の手配をして、別府観光も企画しました。不慣れの為、苦勞もりましたが、末崎さん、石川さんが、行

って良かった。楽しかった。と言って頂き私も一緒に来て、楽しかったです。」



2020年開催の福島の皆様

特養老人ホームで腹膜透析

埼玉県さいたま市の「春陽苑にここクリニック」は、時代のニーズに応える福祉活動の先駆けとなることを目標とし、社会福祉法人が運営する特別養護老人ホームに併設する保険医療機関として開設されました。クリニックの人工

透析内科では血液透析を行ってききましたが、更に特別養護老人ホーム内でも腹膜透析・併用療法を始め、患者一人ひとりの状態に応じた最適な透析療法の提供を心掛けています。

特に県内でも初めてとなる特別養護老人ホーム内での腹膜透析は、医療・介護等専門職スタッフによる24時間体制の健康管理下で生活しているため、安心して透析治療を行えるだけでなく、看護師による腹膜透析が行われるため感染等のリスクも低く合併症等の早期発見もできる体制が築けています。

入居者の皆様は、負担も少なく穏やかな毎日を過ごされていらっしやいます。しかし、施設にとっては診療報酬の制限や、特養施設でのバッグ交換は看護師でなければ対応してはいけないことから、看護師を増員し夜間も配置しなければならぬなど非常に負担も多いそうです。

今後の課題としては、診療報酬の見直しは勿論ですが、在宅では本人や教育を受けた家族が行えることもあり、施設でも一定の研修を受けた介護士等にも対応ができるように改正できると、全国どこ

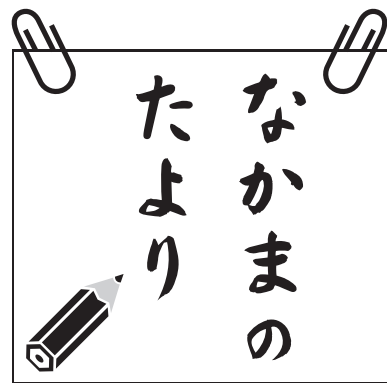
の特養でも受け入れ出来ることから早急に制度の見直しが望まれます。



特養老人ホームで腹膜透析

投稿のお願い 編集委員会では会員の皆様からの投稿を随時受け付けています。「なかまのたより」に投稿の方、旅行、趣味、食事会、サークル活動等内容を問いませんので何でもお寄せ下さい。

☎ 03-3944-4048
E-mail kikananishi@toujin.jp



さくらんぼ&桃狩りに 行ってきました

岡田和友
平山賢友会

6月23日(日) 平山賢友会では府中けやき会の仲間にも呼びかけ総勢8名で山梨県甲州市塩山の広瀬園さんにさくらんぼ&桃狩りに行ってきました。非会員の方も1名看護師さんも府中、平山から2名参加して頂きました。

天気予報では日曜日は雨でしたが、前々日頃から曇りに変わり、当日は、高速を降り昼食の甲州ほうとう小作甲州市駅前店に着く頃にはお日様が顔を出し、初夏のような気温になりました。昼食は天ぷらおざら料理(天ぷら付き冷やしほうとうつけ麺) 1300円を注

文。飲み物もせっかく甲府まで来たのだからと甲州ワイン中瓶2本を注文、後は生中1杯とオレンジジュース1杯の必要最小限?で済ませました。

昼食に満足した後下道を40分ほど走って甲州市塩山のさくらんぼ&桃狩りの広瀬園さんに向かいました。車中でそれぞれ出身地の話とか交流している間に日頃お世話になっていている同じ心施会グループの府中と平山のクリニックに対する要望も出され参加者の看護師さんがお気持ちちは分かれますがとクリニック側のスタンスを説明されました。主に透析の開始時間と食事についての要望で私も日頃待合室で皆様からお聞きしていることなので会の責任者として懸念の院長先生と役員会との定期的な懇談・協議の場を早く設ける必要があると受け止めました。

広瀬園さんに到着してまず記念撮影をしようと景観の良いと聞いた桃狩り園に車に分乗して向かいました。これが裏目に出たのか皆さん桃2個でお腹が一杯になってしまい、さくらんぼはシーズンの終わりで木の上の方に脚立で登って取ることもあり下の方のさくら

んぼを食べて終わりになりました。事前に透析患者なのでカリウム制限があるとジャムの瓶詰を付けてくれることにしてあったのでプラムジャムの瓶詰をお土産に頂いて次の目的地を目指しました。

「あっちこっちの湯」がいいわよとさくらんぼ狩りに行けない会員さんにお聞きしていたので目指しました。道に迷ってようやく辿り着いた時には16時40分になっていました。入浴はあきらめ次の回を楽しみに残して帰路につきました。けやき会の梅原会長、心施会の杉崎理事長はじめご協力いただいた皆様ありがとうございました。

第六回「東京歩こう会」 は皇居東御苑&皇居外苑 散策でした

世話人 関口 新一

令和最初の「東京歩こう会」は六月十六日(日)に開催されました。前日の強い雨が嘘の様にすっかり上がり、朝から快晴に恵まれました。朝十時、大手門前に31名の方が集まりました。入口で手荷物検査を受け、大手門をくぐり、入園票をもらうといざ出発です。

私たち「東京歩こう会」一行はゆっくり進みます。「軍事拠点」らしく道の両側はそびえ立つ石垣となっており、ほどなく警備兵の詰所である同心番所、百人番所、大番所が現れます。石室や竹林を見ながら城の縁を抜けると、そこには天守台(東西四十一m、南北四十五m、高さ十一m)が鎮座します。

旧天守台より江戸の町を偲ぶ

物見や武器庫としての天守閣は明暦の大火で焼失後、江戸の復興を優先し、再建されることはありませんでした。が、台座も御影石(花崗岩)の巨石で築かれた立派なもので頂上は展望台になっています。歩いてきた南側には大奥跡、本丸、表御殿跡に丸の内のビル群が見渡せ、反対の北側は北桔橋門や北の丸公園の武道館の玉ねぎ屋根を望む、昼近くなり三十度を超える強烈な日差しのもと、平和を実感する長閑な風景が広がります。

梅林坂は江戸城を築城した室町時代の武将太田道灌縁の梅の名所。今も五十本が植わっており、花見の季節には多くの方が訪れるそうです。この辺りは木々が多く日差

しが遮られ風が心地よい。

散策も終盤の二の丸庭園では疲れた方々は庭園の休憩所へショーカット。冷えた飲み物を購入し喉を潤します。緩いのも「歩こう会」の特徴です。透析と同じで無理はしません。看護師さんも帯同してくれており心強いです。

ランチタイムでお互い自己紹介

皇居外苑に移動して和田倉噴水公園を抜け、クロマツの木陰で芝生の上にシートを広げて、持ってきたお弁当で昼食タイム。東御苑は九十分程のコースですが、二時間掛けて回りました。参加者からは今日の歩いた歩数は1万三千歩との声もありました。凄いな。昼食後は自己紹介タイム。歩こう会で馴染みの顔と名前を一致させ合いました。今度は名前前で呼び合おうね。

午後は、まだ体力の残っている方々で皇居外苑を散策。桔梗門前から坂下門、そして皇居前広場を歩いて一番人気の観光スポット皇居正門前の二重橋に向かいます。そこから終着点の皇居外苑管理事務所前の楠正成像まで約40分を歩き切りました。ここ迄歩かれた方



ランチタイムで自己紹介

は本当にお疲れ様でした。期せずして炎天下の道のりとなりましたがベンチも多く、自分なりの歩き方を工夫し易いコースだと思います。

サルコペニア、フレイル予防の大切さをよく聞く昨今です。一日だけ歩いても防げません。普段は家の周り、透析に通う時に出来るだけ歩くようにしましょう。そしてたまには、この様な機会に仲間と集いながら気分転換をするのも良いですね。これをきっかけに歩き始めたり、仲間の輪が広がれば幸いです。

【お知らせ】次回は九月一日(日)「東京歩こう会」で仲間と歩こう

大岡山、洗足池周辺を巡る予定です。奮ってご参加ください。東京歩こう会に関するお問い合わせは事務局までどうぞ。

総会・懇親会報告

ビールとワイン、食べて幸せ気分

東京健生病院 「サポテン会 ニュース」より抜粋

6月2日、好天に恵まれた日曜日、林野会館にて総会・懇親会が開かれました。

出席6(委任状12)で会員(21名)の過半数に達し「総会」は無事成立。仕事や体調などの理由で欠席のみなさま、委任状のご協

力ありがとうございました。18年度活動報告、会計報告、会計監査報告、19年度活動目標、役員候補のすべてが承認されました。

懇親会は田中さんの司会、松本さんの乾杯の音頭で始まり。ビールとワイン、どれも薄味で心のもった「食べて幸せな気分になる幕の内」に舌鼓をうちながら、しばし歓談。

お昼ごろ、入院中の堀内恭一さんがスタッフの瀬川さんと浅田さんにサポートされて参加。当初の予定をキャンセルして出席された元看護師(看護部長)の秋葉和枝さんは経験豊かな方で色々アドバイスを期待したいです。

従来の母の日(花)、父の日(靴下)プレゼントは廃止し、新たに永年透析者の顕彰とすることにしました(満5年区切)。松村喜慶さん(5年)磯谷龍太郎さん(10年)椎名洋子さん(10年)の3名には記念のバスタオルとミニ表彰状で永年の「がんばり」を共に喜び讃えたいと思います。夢の景品(宝くじ)争奪「じゃんけん」ゲームは一億円当たったら透析室とサポテン会で山分けということで大いに盛り上がりました。



歩こう会参加の皆さん

だれ一人、酔っぱらってくだを巻いたり食べ過ぎたりすることもなく、和やかなひと時を過ごすことができました。結果、崔先生に心配をかけるような事態も起こらず（ホッ）。

懇親会の再開は、財政も厳しく役員も初めての経験で戸惑うことも多々ありましたが「参加者の笑顔」が見られ上々の再スタートではなかったかと思えます。

今後、学習会・レクリエーションなどの要望や、それぞれの体調などについて「アンケート」を実施し、懇親会の内容をグレードアップしていきたいと思っております。これからも会員の皆さまのご協力よろしくお願いいたします。「これからもより快適に、穏やかに、透析ライフを送れるよう、みんな支え合っていければと思います。本日は誠にありがとうございます。お帰りまでどうぞお気を付けて頂ければと思います。

崔 啓子「
崔 先生よりメッセージをいただきました
（文責・工藤）」



懇親会で和む、サボテン会のみなさん

投稿のお願い 編集委員会では会員の皆様からの投稿を随時受け付けています。「なかまのたより」に投稿の方、旅行、趣味、食事会、サークル活動等内容を問いませんので何でもお寄せ下さい。

☎ 03-3944-4048
E-mail kikanshi@foujin.jp

2020年度東京都予算要望 東京都知事小池百合子 様

特定非営利活動法人
東京腎臓病協議会

人工透析を受け続けなければ生命を維持することが出来ない腎臓病患者にとつては腎疾患総合対策の確立が必要です。東京都は現行諸制度の維持、管理及び行政諸施策をとって下さっておりますが、更に患者の立場に一層のご理解を賜り以下の項目の実施推進をしていただけますようお願いいたします。

1. 各種医療費助成制度等の維持継続について

要請事項① 医療費助成制度の堅持継続をして下さい。
要請項目② 新規70歳未満の障害者も対象にして下さい。

2. 要介護透析者への支援強化について

要請項目③ 要介護者の公費による移送助成をして下さい。

要請項目④ 透析医療施設と併設の介護施設の増設をさらに推進してください。

要請項目⑤ 療養病床増床計画をさらに推進して下さい。

要請項目⑥ 腎臓病患者介護に関する、認定制度を設けて下さい。

3. CKD（慢性腎臓病）への取組について

要請項目⑦ CKD予防キャンペーンの予算化をして下さい。

要請項目⑧ 「腎臓病を考える都民の集い」の支援強化をして下さい。
4. 腎臓病患者の救急医療について

要請項目⑨ 人工透析可能な救急医療体制強化をして下さい。

5. 透析医療の安全について
要請項目⑩ 透析医療の安全について行政指導を強化して下さい。

6. 患者中心の透析医療について
要請項目⑪ 患者中心の透析医療を推進して下さい。

7. 透析患者への大災害対策について
要請項目⑫ 確実な透析患者の情報取得手段を明示して下さい。

8. 再生医療と臓器移植について
要請項目⑬ 再生医療の研究を推進して下さい。

要請項目⑭ 「臓器移植キャンペーン」へのご協力をお願いします。

9. 就労支援について
要請項目⑮ 内部障害者の雇用環境の整備を推進して下さい。

ワンポイント アドバイス



◎カンパチ：カンパチは夏が旬で高級な魚として有名です。身質が堅めであるため、傷みが遅く生臭みも出にくい魚です。照り焼きの他、刺身、塩焼き、煮付け、カルパッチョ等も美味しくいただけます。

◎ナス：成分の約93%が水分。油との相性が良いので、炒め物、揚げ物、天ぷらなど、幅広く利用できます。

(参)・ナス 生
カリウム 220mg
リン 30mg
・ナス ゆで
カリウム 180mg
リン 27mg
(可食部100g 当たり)

◎キュウリ：キュウリは95%が水分で、カロリーが少ないのが特徴です。さっぱりした味わいとパリパリした歯ごたえが命です。体を冷やす効果があり、夏野菜として最適です。『世界一栄養がない野菜』とギネスブックに挙げられ

ています。
(参)・キュウリ 生
カリウム 200mg
リン 36mg
(可食部100g 当たり)

◎生野菜：サラダなどの生野菜は、できるだけ細かく切るのがポイントです。こうすることで、より多くの細胞膜破壊されます。切った野菜は水にさらし、そのまま冷蔵庫で30分ほど置きます。断面がたくさんあるほど、カリウムが多く水に溶け出します。

また、おひたしにする野菜は、始めに食べやすい長さに切ってからゆでるのがお勧めです。丸ごとゆでてから切るのと比べて、切断面が多くなるので、より多くのカリウムがお湯に溶け出します。たっぷりの湯量でゆでれば、その分カリウム量は低減できます。ゆでるお湯の量がポイントで、野菜のゆで湯量は10倍を目安にしてください。

(参)・玉葱 生
カリウム 150mg
リン 33mg
・玉葱 水さらし
カリウム 88mg
リン 20mg

(参)・緑豆もやし 生
カリウム 69mg
リン 25mg

※一般的なもやしは「緑豆もやし」です。
・緑豆もやし ゆで
カリウム 24mg

リン 24mg
(可食部100g 当たり)

◎精白米：五穀米や玄米は栄養価が高いと言われており、タンパク質やミネラル(カリウム、リン等)が豊富ですが、一般的に食べられている米の精白米と比べ、カロリーについては大きな違いはありません。

米は毎日の食事の中で取り入れられる「低カリウム化」「低リン化」の大きなポイントになります。

(参)・精白米
タンパク質 6.1g
カリウム 89mg
リン 95mg
・玄米
タンパク質 6.8g
カリウム 230mg
リン 290mg
・五穀米
タンパク質 12.6g
カリウム 430mg
リン 250mg
(可食部100g 当たり)



『手軽にできる 透析食～季節の 料理を楽しむ～』

美しい日本には四季があり、季節に応じて食べ物を味わうことができます。四季の食材をふんだんに使った透析食に焦点を当ててみました。

食材の「旬」とは、その食材を最も新鮮に美味しく食べられる時期のことで、「旬」を迎えた食材は、栄養価が高く、価格も安くなります。今回は夏の「旬」の食材をたっぷり楽しめるレシピ等をご紹介します。

レシピ作成 NPO法人東腎協事務局員 須藤 幸子（調理師）
監修 西村 浩子（管理栄養士）



※ご飯150g

= 1人分 / 1食分の栄養量 =

エネルギー	692kcal
タンパク質	21.5g
カリウム	757mg
リン	293mg
塩分	1.9g

カンパチの照り焼き ・ネギ添え

〈材料〉（1人分）

カンパチ 1切れ（60g）
塩・片栗粉 少々
サラダ油 大さじ 1
タレ
（醤油・みりん 各小さじ1）
（砂糖 小さじ1/2）
ネギ

〈作り方〉

1. カンパチに塩を振り、10分程おく。
2. ネギはゆでこぼし、水気をとる。
3. カンパチの表面の水気を拭き取り、片栗粉をまぶし、サラダ油をフライパンに入れ、ネギを加えて焼く。
4. 醤油、みりん、砂糖を混ぜ混ぜ合わせてタレを作り、カンパチとネギに絡ませる。

ナスとミョウガのシソ巻き

〈材料〉（1人分）

ナス 1/2本
ミョウガ 2本
シソ 6枚
サラダ油 大さじ 1
味噌ダレ
（味噌・砂糖・酒 小さじ 1）
（みりん・だし汁 小さじ 1）
（クルミ・一味唐辛子 適量）

〈作り方〉

1. シソの茎を取り、洗う。
2. ナスのへたを取り、半分を4切りにする。
3. みょうがを洗い、ナスとミョウガ

ウガをシソで巻く

4. フライパンにサラダ油を入れ、シソ巻きを並べ中火で焼く。
5. 弱火にし、蓋をして1分程度蒸し焼きにする。
6. 砂糖、みりん、酒、だし汁、クルミ（粉砕）、一味唐辛子を鍋に入れ、火にかけ軽くアルコールをとばす。
再び弱火にし、味噌を入れて溶かし、味噌だれを作る。

野菜と春雨の中華風和之物

〈材料〉（1人分）

モヤシ 20g
キュウリ 15g
人参 15g
緑豆春雨（乾） 15g
酢タレ
（穀物酢 小さじ 1）
（醤油・砂糖・ごま油 小さじ 1/2）

〈作り方〉

1. 春雨はゆで、食べやすい大きさに切り、水気をとる。
2. モヤシは根を取り、キュウリと人参は細切りする。
野菜はゆでこぼし、水気をとる。
※モヤシは根を取った方が美味しく仕上がる。
※キュウリと人参は食感を出す為、ゆでこぼし過ぎないように注意が必要。
3. 穀物酢、醤油、砂糖、ごま油を合わせ、酢タレを作り、1と2に混ぜ合わせる。

暑中御見舞申し上げます

NPO東腎協賛助会員

<p>NPO法人東京腎臓病協議会</p> <p>会長 戸倉 振一 副会長 古暮 宏 同 梅原 秀孝 同 榊原 靖夫 同 酒井 靖夫 同 板橋 俊司</p> <p>事務局 板橋 俊司</p>	<p>日伸駅前クリニックス</p> <p>院長 森山 君子</p> <p>〒130-0022 東京都墨田区江東橋 3-10-8 オーク錦糸町ビル5F・6F ☎03-3634-9033 FAX03-3634-9466</p> <p>医療法人財団 百葉の会</p>	<p>銀座医院 上野透析クリニック</p> <p>院長 中島 敦夫</p> <p>〒110-0005 東京都台東区上野 2-12-20 ロータスビル3階 ☎03-5817-8770 FAX03-5817-8770</p> <p>社会福祉法人 樹会</p>	<p>特別養護老人ホーム 大井苑</p> <p>理事長 富家 隆樹</p> <p>〒356-0054 埼玉県ふじみ野市大井武蔵野1277-1 ☎049-(262)8686 FAX049-(256)5300</p> <p>社会福祉法人 樹会</p>	<p>特別養護老人ホーム 四街道苑</p> <p>理事長 富家 隆樹</p> <p>〒284-0008 千葉県四街道市鹿放ヶ丘593-3 ☎043-(304)8161 FAX043-(304)8163</p>
<p>医療法人財団 織本病院</p> <p>理事長 高木 由利</p> <p>〒204-0002 東京都清瀬市旭が丘1-261 ☎042-(491)2121 FAX042-(491)2121</p>	<p>三軒茶屋病院</p> <p>院長 大坪 由里子</p> <p>〒154-0024 東京都世田谷区三軒茶屋1-21-5 ☎03-(3410)7321 FAX03-(3410)7321</p> <p>医療法人社団 大坪会</p>	<p>羽村相互診療所</p> <p>所長 小林 重雄</p> <p>〒205-0023 東京都羽村市神明台1-30-5 ☎042-554-5420 FAX042-555-3151</p> <p>社会医療法人社団 健生会</p>	<p>すながわ相互診療所</p> <p>所長 小泉 博史</p> <p>〒190-0002 東京都立川市幸町5丁目9番2号 ☎042-(538)1502 FAX042-(538)1502</p> <p>医療法人社団</p>	<p>菊川橋クリニックス</p> <p>院長 古川 猛</p> <p>〒130-0024 東京都墨田区菊川2-11-1 ☎03-(5600)2222 FAX03-(5600)0805</p>
<p>医療法人社団 君真光 寺田病院</p> <p>理事長 寺田 光男</p> <p>〒168-0081 東京都杉並区宮前5丁目18番16号 ☎03-(333)1166 FAX03-(333)6765</p>	<p>小豆沢病院</p> <p>院長 一瀬 隆広</p> <p>〒174-8502 東京都板橋区小豆沢丁目六番八号 電話 ☎03-3396-8411 FAX ☎03-3396-8411</p> <p>医療法人財団 健康文化会</p>	<p>井口腎泌尿器科</p> <p>理事長 井口 靖浩 院長 戸田 直裕</p> <p>〒125-0061 東京都葛飾区亀有3-7-7サンセリテラー子 3階3号室 ☎03-(383)8723 FAX03-(383)8723</p> <p>医療法人社団 光靖会</p>	<p>北村記念クリニック</p> <p>理事長 井口 靖浩 院長 安東 克之</p> <p>〒124-0024 東京都葛飾区新小岩1-1-49 第5テリカビル5・6・7階 ☎03-(623)5932 FAX03-(623)5932</p> <p>医療法人社団 光靖会</p>	<p>あけぼの病院</p> <p>理事長 南郷 俊明</p> <p>〒194-0021 東京都町田市市中町1丁目23番3号 ☎042-(728)1111 FAX042-(728)8469</p> <p>医療法人社団 三友会</p>
<p>医療法人社団 松和会 大泉学園クリニック</p> <p>院長 草場 岳</p> <p>〒178-0063 東京都練馬区東大泉 5-40-24 サンダリオンビル3-5F ☎03-(594)5681 FAX03-(594)5681</p>	<p>新線池袋クリニック</p> <p>院長 目良純一郎</p> <p>〒171-0021 東京都豊島区西池袋 1-10-10 東武アネックスビル4階 ☎03-(591)1250 FAX03-(591)1250</p> <p>医療法人社団 松和会</p>	<p>十条腎クリニック</p> <p>院長 秋元 寛正</p> <p>〒114-0034 東京都北区上十条2丁目13番1号 ガートニア4階 ☎03-(390)2411 FAX03-(390)2430</p> <p>医療法人社団 松和会</p>	<p>望星西新宿診療所</p> <p>院長 中尾 俊之</p> <p>〒160-0023 東京都新宿区西新宿3丁目12番12号 ☎03-5304-5655 FAX03-5304-5655</p> <p>医療法人社団 松和会</p>	<p>望星赤羽クリニック</p> <p>院長 喜田 浩</p> <p>〒115-0045 東京都北区赤羽 2丁目11番3号 ☎03-3902-0255 FAX03-3902-0255</p>

暑中御見舞申し上げます

NPO 東腎協賛助会員

<p>医療法人社団 松和会</p> <p>練馬高野台クリニック 院長 鈴木 重伸</p> <p>〒177-0033 東京都練馬区高野台 1-8-15 ☎03(5372)6151 FAX03(5372)6151</p>	<p>医療法人社団 松和会</p> <p>望星新宿南口クリニック 院長 高橋 俊雅</p> <p>〒151-0053 東京都渋谷区代々木2丁目9番2号久保ビル3階 ☎03(3376)0191 FAX03(3376)0191</p>	<p>医療法人社団 松和会</p> <p>望星田無クリニック 院長 福井 光峰</p> <p>〒188-0011 東京都西東京市田無町2丁目21番地12号 ☎042(464)5711 FAX042(464)4838</p>	<p>医療法人社団 秀佑会</p> <p>東海病院 院長 江本 秀斗</p> <p>〒176-0023 東京都練馬区中村北2丁目10番11号 ☎03(3999)1131 FAX03(3999)7027</p>	<p>医療法人社団 順洋会</p> <p>腎クリニック高野台 院長 松井 道大</p> <p>〒177-0033 東京都練馬区高野台 1丁目3番7号NFプラザII3階 ☎03(5910)3121 FAX03(5910)3123</p>
<p>医療法人社団 駿昭会</p> <p>新小岩クリニック 西尾 信一郎</p> <p>〒124-0023 東京都葛飾区東新小岩5-20-22 ☎03(3694)5621 FAX03(3694)5628</p>	<p>医療法人社団 自靖会</p> <p>新小岩クリニック船堀 院長 加納 達也</p> <p>〒134-0091 東京都江戸川区船堀4-4-24 ☎03(3688)9901 FAX03(3688)9973</p>	<p>医療法人社団 自靖会</p> <p>自靖会親水クリニック 院長 北村 唯一</p> <p>〒132-0033 東京都江戸川区東小松川2-7-1 ☎03(5661)3872 FAX03(3674)7036</p>	<p>医療法人社団 腎と水</p> <p>新中野透析クリニック 院長 津田 信次 スタッフ一同</p> <p>〒164-0012 東京都中野区本町3丁目23番3号新中野AMIビル1階 ☎03(3370)8111 FAX03(3370)8129</p>	<p>医療法人社団 順洋会</p> <p>武蔵野総合クリニック練馬 院長 下村 洋</p> <p>〒176-0001 東京都練馬区練馬1丁目26番1号 ☎03(3993)7015 FAX03(3993)7015</p>
<p>医療法人社団 晴仁会</p> <p>小池内科 院長 小池 昭夫</p> <p>〒102-0071 東京都千代田区富士見町2丁目13番16号上田ビル ☎03(3265)0203 FAX03(3265)0203</p>	<p>医療法人社団 菅沼会</p> <p>腎内科クリニック世田谷 理事長・院長 菅沼 信也</p> <p>〒157-0062 東京都世田谷区南島山4丁目21番14号 ☎03(5969)4976 FAX03(5969)4970</p>	<p>医療法人社団 清光会</p> <p>清光会 理事長 横山 志郎</p> <p>〒249-0001 神奈川県逗子市久木4丁目25番8号 ☎046(873)7141 FAX046(873)9991</p>	<p>特定医療法人 清湘会</p> <p>清湘会記念病院 理事長 佐々木 成</p> <p>〒136-0071 東京都江東区亀戸2丁目17番24号 ☎03(3636)2301 FAX03(3636)2309</p>	<p>医療法人社団 晴仁会</p> <p>立川北口駅前クリニック 理事長 檜垣 昌夫 院長 石原 理裕</p> <p>〒190-0012 東京都立川市曙町1丁目31番2号遠藤創造ビル3階 ☎042(523)2299 FAX042(523)2400</p>
<p>医療法人社団 晴仁会</p> <p>幸町腎クリニック 院長 渡辺賀寿雄</p> <p>〒190-0004 東京都立川市柏町4丁目1番1号 ☎042(5336)3099 FAX042(5336)3269</p>	<p>医療法人社団 長尽会</p> <p>長久保病院 理事長 桑原 勝孝</p> <p>〒186-0011 東京都国立市谷保6907番地の1 ☎042(571)2211 FAX042(571)2288</p>	<p>医療法人社団 永野 正史</p> <p>練馬桜台クリニック 理事長 永野 正史</p> <p>〒176-0012 東京都練馬区豊玉北4丁目11番9号 ☎03(5999)0723 FAX03(5999)0823</p>	<p>医療法人社団 春口クリニック</p> <p>飯田橋春口クリニック 院長 春口 洋昭</p> <p>〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3丁目9-3 SKプラザ2F ☎03(5215)1515 FAX03(5215)1519</p>	<p>医療法人社団 北桜会</p> <p>東武練馬クリニック 院長 松井 道大</p> <p>〒175-0083 東京都板橋区徳丸3-11-2 ☎03(5922)3530 FAX03(5399)6880</p>

暑中御見舞申し上げます

NPO 東腎協賛助会員

<p>医療法人社団 心施会 理事長 杉崎 健太郎</p> <p>府中腎クリニック 院長 杉崎 弘章</p> <p>〒183-0055 東京都府中市府中町1-8-1 第7三ツ木ビル6F・7F ☎042-(366)8909</p>	<p>南大沢パオレ腎クリニック 院長 岩本 八千代</p> <p>〒192-0364 東京都八王子市南大沢2-2パオレ5F ☎042-(677)4477</p>	<p>八王子東町クリニック 院長 小俣 百世</p> <p>〒192-0082 東京都八王子市東町 7-6 ダヴィンチ八王子7F・8F ☎042-(646)6996</p>	<p>平山城址腎クリニック 院長 杉崎 健太郎</p> <p>〒191-0043 東京都日野市平山 5-38-1 平山城址公園駅前ビル ☎042-(599)2311</p>
<p>南青山内科クリニック 院長 鈴木 孝子</p> <p>〒107-0062 東京都港区南青山 7-8-8-101 TEL・FAX03-(6805)1836</p> <p>社会福祉法人 むつみ会</p> <p>春陽苑にこにこクリニック 理事長 青山 一雄</p> <p>〒331-0068 埼玉県さいたま市西区飯田新田91-1 TEL・FAX048-(621)1125</p>	<p>あやせ駅前腎クリニック 院長 榎本 美穂</p> <p>〒120-0005 東京都足立区綾瀬 3-16-4 とうしんビル5・6階 ☎03-(5697)8281 FAX03-(5697)8282</p> <p>医療法人社団 やよい会</p> <p>立石腎クリニック 院長 遠藤 聡</p> <p>〒124-0012 東京都葛飾区立石 8-11-2 賛生会ビル2階・3階 ☎03-(5672)2151 FAX03-(5672)2155</p> <p>医療法人社団 やよい会</p> <p>北千住東口腎クリニック 院長 大森 容子</p> <p>〒120-0026 東京都足立区千住旭町 11-2 学園通りビル1階 ☎03-5284-5101</p>	<p>株式会社 教宣文化社 代表取締役 中村 伸一</p> <p>〒359-0012 埼玉県所沢市坂之下794 ☎04-(2944)4323 FAX04-(2944)0118</p> <p>ad square</p> <p>グリーンループ合同会社</p> <p>〒107-0052 東京都港区赤坂2丁目12番地13号 ぬのうらビル5F ☎03-(6277)6580 FAX03-(3505)8508</p>	<p>株式会社 東京曳舟病院 院長 山本 保博</p> <p>〒131-0032 東京都墨田区東向島2丁目27-1 ☎03-5655-1120 FAX03-5655-1121</p> <p>医療法人伯鳳会</p> <p>西新井病院 血液浄化透析室 理事長 金 光宇</p> <p>〒123-0845 東京都足立区西新井本町1-12-12 ☎03-5647-1700</p>
<p>株式会社 東京在宅サービス 代表取締役 中野宏次郎</p> <p>〒160-0022 東京都新宿区新宿 1丁目5番4号YKBマイカガーデン201 ☎03-(3354)0341 FAX03-(3354)0373</p>	<p>株式会社 ワイズ・ヒューマン・パートナーズ 代表取締役社長 村田 寛夫</p> <p>〒102-0082 東京都千代田区一番町13番地16 一番町法眼坂ビル5階 ☎03-5210-5531 FAX03-5210-5532</p>	<p>株式会社 東京在宅サービス 代表取締役 長谷川貴一</p> <p>〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-3-3 ☎03-3864-1233 FAX03-3864-1244</p>	<p>ジープラン株式会社 代表取締役 長谷川貴一</p> <p>〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-3-3 ☎03-3864-1233 FAX03-3864-1244</p>
<p>ベータ食品株式会社 代表取締役社長 原 年秀</p> <p>〒531-0076 大阪府北区大淀中 1-16-10 高石ビル5階 ☎0800-111-3211 FAX0120-989-8311</p> <p>特定非営利活動法人(NPO)</p> <p>通院移送センター タンポポ 理事長 小野崎 勝</p> <p>〒176-0012 東京都練馬区豊玉北 4丁目12番13号ノイメゾン桜台1階 ☎03-6751-7372 FAX03-6751-7374 (携帯)080-3204-1022</p>	<p>株式会社 東京在宅サービス 代表取締役 中野宏次郎</p> <p>〒160-0022 東京都新宿区新宿 1丁目5番4号YKBマイカガーデン201 ☎03-(3354)0341 FAX03-(3354)0373</p>	<p>株式会社 東京在宅サービス 代表取締役 長谷川貴一</p> <p>〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-3-3 ☎03-3864-1233 FAX03-3864-1244</p>	<p>株式会社 東京在宅サービス 代表取締役 長谷川貴一</p> <p>〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-3-3 ☎03-3864-1233 FAX03-3864-1244</p>

暑中御見舞申し上げます

NPO 東腎協賛助会員

<p>扶桑薬品工業株式会社 東京第一支店 取締役支店長 松井 幸信 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2丁目4番5号 ☎03(52003)7101 FAX03(52003)7088</p>	<p>エルピス株式会社 常務取締役 堀江 好美 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4丁目6-29 第3ユヤマビル201 ☎06-6100-5010 FAX06-6100-5020</p>	<p>あかつき印刷株式会社 代表取締役社長 大久保 豊 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4の25の2 APビル ☎03(3497)0531 FAX03(3497)0043</p>	<p>東京障害年金相談センター 所長 杉野 賢一 〒120-0034 東京都足立区千住 1-4-1 東京芸術センター13階5号 ☎03-3888-6614</p>	<p>IHFヒューマンリソース株式会社 代表取締役 渡邊 充 〒106-0045 東京都港区麻布十番 2-8-8 エル麻布ビル5F ☎03-6435-3309 FAX03-5765-6251</p>
<p>勇心酒造株式会社 代表取締役 徳山 孝 〒761-2307 香川県綾歌郡綾川町小野2088-1 ☎087-876-4446 FAX087-876-4188</p>	<p>森下仁丹株式会社 ヘルスケア事業本部 〒101-0043 東京都千代田区神田富山町10-2 アセンド神田ビル6階 ☎03-6206-8138</p>	<p>日昌医療器株式会社 〒557-0057 大阪府茨木市豊川 5-26-6 ☎072-640-2321</p>	<p>丸大食品株式会社 首都圏特販課 〒135-0051 東京都江東区枝川 2-23-2 ☎03-3647-3270</p>	<p>有限会社大杉ニット シャントフレンド 代表取締役 澤藤 亨 〒180-0022 東京都武蔵野市境2-17-5 ☎0422(51)3762 FAX0422(51)3763</p>

災害備蓄米「はんぶん米」の取り扱いについて（個人会員用）

昨年より、ご案内してまいりました東京都の災害備蓄米の配布についてのご案内です（賞味期限2020年2月末）。

患者会の会員につきましては所定の様式でご注文下さい。

①7月末を目途に希望数の確認をいたします。最小単位は1箱（50個入り）となりますので、調整して希望数を確定して、「アルファ化米（はんぶん米）」の希望表」に記入し、FAX、郵送、等にて東腎協事務局に返信してください。
* 配送時期は10月頃を予定しています。

②病院施設に配送を希望される場合、必ず病院の許可が必要となりますので、病院の協力をいただいでください。病院との交渉は個人会員皆さまが直接交渉をお願いいたします。病院施設に直接交渉するのが困難な場合、東腎協事務



局までご連絡ください。東京都からの「協力依頼」の文章を後程、ご自宅に郵送致しますので、交渉の一助として病院施設の方にお渡し下さい。

③東京都から無償配布ができれば東腎協の会員がいる病院、透析施設のみです。ご自宅への配送については配送費の問題で着払い（自己負担）のみの対応となりますのでご了承ください。（関東在住の場合1箱1,260円（税抜）程度配送費がかかります。）

④この「災害備蓄米」の無償配布は毎年行われます。東腎協が要望して東京都が備蓄し、賞味期限前に東腎協に無償寄贈されます。非会員の皆さまに東腎協の事を知ってもらう活動の一環としてご利用ください。

旧優生保護法による優生手術などを受けた方へ

- 平成31年4月24日に、議員立法により「旧優生保護法一時金支給法(以下「法」という)」が成立し、公布・施行されました。
- 法の前文では、旧優生保護法の下、多くの方々が、生殖を不能にする手術・放射線の照射を受けることを強いられ、心身に多大な苦痛を受けてきたことに対して、我々は、それぞれの立場において、真摯に反省し、心から深くおわびする旨が述べられています。
- 法に基づき、優生手術などを受けた方に一時金を支給いたします。

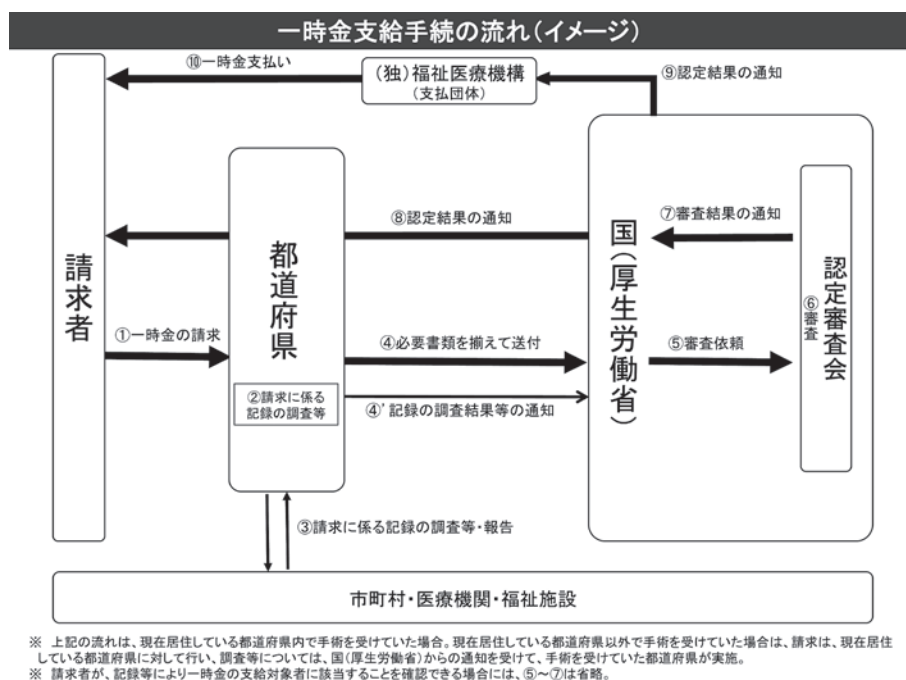
1. 一時金の対象となる方について

以下の①または②に該当する方で、現在、生存されている方が対象となります。

- ①昭和23年9月11日から平成8年9月25日までの間に、旧優生保護法に基づき優生手術を受けた方(母体保護のみを理由として手術を受けた方は除きます)
- ②①のほか、同じ期間に生殖を不能にする手術または放射線の照射を受けた方(母体保護や疾病の治療を目的とするなど、優生思想に基づくものでないことが明らかな手術などを受けた方を除きます)

2. 一時金の金額

- ・一時金の額は、320万円(一律)です。
- ・支給決定後、ご指定の金融機関の口座に独立行政法人福祉医療機構から振り込まれます。



3. お問い合わせ先

〈東京都旧優生保護法一時金受付・相談窓口〉

電話番号 03-5320-4206(専用) FAX 03-5388-1401

メールアドレス S0410109@section.metro.tokyo.jp

受付時間 9:00~17:00(月曜日から金曜日。土日祝日、年末年始を除く。)

所在地 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号東京都庁第一本庁舎27階中央 福祉保健局総務部企画政策課内



〈厚生労働省 旧優生保護法一時金相談窓口〉

電話番号 03-3595-2575 FAX 03-3595-2753 メールアドレス ichijikin@mhlw.go.jp

受付時間 9:30~18:00(月曜日から金曜日。土日祝日、年末年始を除く。)



「旧優生保護法による優生手術等を受けた方へ」(厚生労働省ホームページ
https://www.mhlw.go.jp/stf/kyuuyuuseiichijikin_04351.html)を編集して作成

事務局から

「ご寄付御礼」

扶桑薬品工業（株）

○東京第一支店様

○国立駅前クリニックスさくら会様
ご寄付ありがとうございます

「青い鳥・ハガキご寄付御礼」

【患者会】

昭島腎クリニックスひまわり会

あけぼの東腎会サルビア

あけぼのクリニックス内いちよう会

大田病院腎友会

小笠原クリニックス友の会

吉祥寺あさひ腎友会

豊田クリニックス患者会

豊田白百合の会

親水クリニックス友の会

勝和なごみ会

国分寺こやま腎友会

松和患者会新宿南口支部

松和患者会西新宿支部

新江東橋クリニックス腎友会

新中野フェニックス会

腎内科クリニックス世田谷患者友の会

会

清湘会記念病院腎友会

高尾もみじ会

高松病院患者会

東葛クリニックス小岩

東京健生病院サポテン会

中野クリニックス腎友会

中野共立病院腎友会「絆の会」

長久保ハナミズキ会

永山腎友会

日野クリニックス腎友会

平山城址腎クリニックス腎友会

深川橋クリニックス腎友会

府中けやき会

ふれあい相互腎クリニックス希望会

瑞江腎クリニックス腎友会

桃井診療所腎友会

柳原腎クリニックス健腎会

優人クリニックス患者会

代々木病院透析室内腎友会

【個人会員・他】

阿部 豊

原島 惇

龍野裕通

榊永照也

米山晴枝

堀川春海

今後の活動予定

7月6～7日（日）

全腎協全国大会（大分）

7月21日（日）

東部ブロック会員交流会

多摩ブロック正会員会議

7月27日～28日（日）

全腎協事務局長会議

7月28日（日）

第148回理事会・三役会

8月4日（日）

北部ブロック正会員会議

8月24日～25日（日）

全腎協青年研修会

9月1日（日）

関東ブロック会議（山梨）

9月15日（日）

第7回歩こう会

東腎協第9回大会

9月22日（日）

第149回理事会・三役会

9月28～29日（土・日）

全腎協理事會

10月6日（日）

第39回臓器移植普及キャンペーン（上野）

10月26日（土）

臓器移植推進グリーンリボンパレード（銀座）前夜祭

10月27日（日）

第150回理事会・三役会

臓器移植推進グリーンリボンパレード（銀座）

11月24日（日）

第151回理事会・三役会

12月1日（日）

関東ブロック会議（東京）

10月～3月

第49回国会請願署名運動

桑山直子

岸本 敦

仲 璋子

松永 恵

長井久美子

野田雅史

鈴木 弘

反田和男

後藤洋一郎

糸賀久夫

渡辺和雄

匿名希望

ご寄付ありがとうございます

「切手ご寄付御礼」

勝和なごみ会

ご寄付ありがとうございます

○NPO法東腎協の第14総会も終了し、戸倉新会長を先頭とするフレッシュな新体制が発足した。東腎協の旗を守っていくために、新しい時代の患者会運動を目指して、東京都、東京都透析医会、臨床技師会、地域行政、透析施設等

と連携して、透析患者の災害対策など、患者の立場に立った運動を展開しましょう。

○今号が発行される頃には、参議院選挙の結果も出ているでしょう。医療福祉、年金、消費税、教育など、誰もが安心して暮らせる政治を任せられる政党の躍進を期待したいものです。
(板橋)

〈事務局雑感〉



東京都腎臓移植組織適合性検査費（HLA 検査費）助成事業のご案内

①対象者

都内に住所を有し、人工透析療法を受けている慢性腎不全の方で、献腎移植を希望するため、公益社団法人日本臓器移植ネットワークへ登録する方（公益社団法人日本臓器移植ネットワークへの登録に必要な腎臓移植組織適合性検査費が一部助成されます）。

②助成額

腎臓移植組織適合性検査費用の一部（平成29年度については10000円とします。）

③書類提出及び問合せ先

東京都福祉保健局 保健政策部 疾病対策課 献血移植対策担当

電話 03-5320-4506 FAX 03-5388-1437

東京都と協定を締結しているHLA検査センター	国家公務員共済組合連合会 虎の門病院	TEL03-3588-1111
	東京医科大学 八王子医療センター	TEL042-665-5611
	東京女子医科大学病院	TEL03-3353-8111
	東邦大学医療センター大森病院	TEL03-3762-4151
その他のHLA検査センター (都内及び近隣3県)	昭和大学病院	TEL03-3784-8000
	埼玉医科大学国際医療センター	TEL042-984-4111
	埼玉医科大学総合医療センター	TEL049-228-3400
	独立行政法人国立病院機構 千葉東病院	TEL043-261-5171
	東海大学医学部付属病院	TEL0463-93-1121
	北里大学病院	TEL042-778-8111
	公立大学法人横浜市立大学付属病院	TEL045-787-2800

■全腎協大分大会に参加してきました。数日前まで、九州は大雨で大丈夫だろうかと心配しましたが、当日は、快晴で暑いぐらいでした。東京は天気が悪く、飛行機降りてビックリ、寒い位でした。今年は、天候不順ですし、暑い夏が来ますので、体調には十分に気を付けて下さい。
(三好)

■今年もたくさんの方の、青い鳥はがきのご寄付ありがとうございました。皆様よりご寄付いただいたはがきは、東腎協の活動、会員皆さまへの発送・発送費の一助として大切に使用させていただきます。未使用の切手、使用済みの切手、年賀はがき、62円以外のはがきも青い鳥はがきと一緒に事務局に届いております。62円以外のはがきについては、郵便局で切手と交換させていただきます。発送費の一助にご利用させていただき、使用済みの切手については、必要としている団体に寄付させていただきます。
(松山)

■夏号より『手軽にできる透析食』をスタートさせました。今回は『季節の料理を楽しむ』をテーマに正しい知識や工夫でバランスのよい透析食を楽しんでいただきたいと思います。

思います。季節感を感じながら、崩れがちな塩分や栄養素のバランスを考慮し、食材に関する注意点やポイントを載せました。是非、参考にしていただければ幸いです。
(須藤)

表紙の言葉

深大寺鬼燈まつり
ほおずき



深大寺^{かいわい}界隈は週末ともなれば、寺をとりまく自然や、名物の深大寺蕎麦にひかれ、家族連れ、老若男女で大いに賑わいを見せます。武蔵野の面影を残す深大寺周辺は、昭和三十六年に開園した隣接の都立神代植物公園とあわせて都人好個の散策地、憩いの場所として有名です。

〒182-0017 東京都調布市深大寺元町5丁目15